

発達障害 Q & A

平成27年2月28日の講演会での質問から

Q1 中学生の女子の親です。1年以上不登校になっていきます。家の中でどのように過ごしたらいいでしょうか？

A1 不登校を解除する決まった方法はありません。家族としては、どのような理由・経緯で登校しなくなっているのかを、点検してゆくことになると思います。ご本人としては、それによって守っているものがあるのでしょうかから、登校しないプラスの面も考えて頂くと良いでしょう。

不登校の原因にもよりますが、本人に対しては、家事を手伝ってもらったり、買い物と一緒に連れて行くなど、家庭内の活動レベルを上げる方針があります。対人関係としては、買い物先の店員さんと簡単にやり取りをしたり、親戚の集まりに顔を出すなど、学校とは関係のない関わりを積み上げると良い場合があります。これが大丈夫なら、習い事を活用して、学校とは別の場で同年代の子ども達と交流することを試みます。

勉強のことを気にしたり、仲の良かった友達のことを口にするようになれば、再登校の可能性を考えます。夕刻に学校に出かけて担任の先生に会うなど、徐々に慣らしてゆけるかもしれません。

不登校には訳があるので、それに対する手当が出来ているか、再登校が唯一のゴールではないけれど、同年代の集団に何らかの形で馴染んでゆけないかを探ることがポイントだと思います。自宅でのように生活するかは、その文脈で考えて頂くと良いでしょう。

(講演会での質疑応答をもとに補足しました。)

回答者

精神科医・医学博士

東京大学学生相談ネットワーク本部准教授

渡辺 慶一郎

世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」

開所日時

月～土曜日(祝日及び年末年始を除く)
午前9時～午後6時

利用方法

世田谷区在住の方を対象としています。
相談・療育をご希望される場合は、まず、世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」にお電話ください。

TEL 03-5727-2236 (相談専用)

〒157-0074 世田谷区大蔵 2-10-18
大蔵二丁目複合型子ども支援センター 2・3階
TEL 03-5727-2235 (代表)
FAX 03-5727-2238
URL <http://www.ryo-iku.jp>

業務受託：社会福祉法人 嬉泉

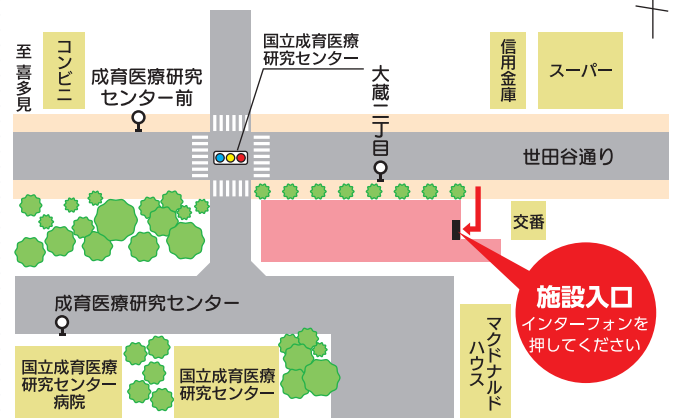
〒156-0055 世田谷区船橋1-30-9
TEL 03-3426-2323 FAX 03-3706-7242
URL <http://www.kisenfukushi.com>

編集後記

今号では「げんき」の地域支援を特集しました。センターの名称には「相談」と「療育」が入っていますが、実はそこにはない「地域支援」も発達障害のある方への支援の柱として、センターの活動の大きな割合を占めています。

地域支援の仕事を通し、ここ数年で発達障害という言葉をご存知の方が多くなった印象があります。これからも地域支援を通して、発達障害についての正しい理解と支援につなげ、発達障害のある方もない方も、生活しやすい地域づくりに役立つことができればと思っております。

アクセス



「成育医療研究センター前」「大蔵二丁目」バス停下車すぐ

東急バス・小田急バス

〔渋24〕 成城学園前駅 ↔ 渋谷駅

東急バス

〔都立01〕 成城学園前駅 ↔ 都立大学駅北口

〔等12〕 成城学園前駅 ↔ 等々力操車所

〔用06〕 成城学園前駅 ↔ 用賀駅

小田急バス

〔渋26〕 調布駅南口 ↔ 渋谷駅

東急コーチ

〔玉31・32〕 二子玉川駅 ↔ 成育医療研究センター

渋谷方面行きのバスにご乗車の場合は「成育医療研究センター前」で下車。東急コーチ、成城学園前駅行き、調布駅南口行き方面のバスにご乗車の場合は「大蔵二丁目」で下車。

※専用駐車場はありません。